

# たのしく パクりんご



2020年  
12月1日(火)  
第5号  
(食プロジェクト)

第5号は、「特別養護老人ホームさくら

・障害者支援施設かえて」で10月17日

(土)に開催されました「紅葉祭」の模様をお伝えします

この時期ということで「紅葉祭」という

ネーミングの催しになったそうです。例年の

納涼祭ですと、ご家族や地域の方も参加

加できるように屋台ブースが駐車場側に

設けられますが、今回は、事業所内でご入

居者を対象に厨房スタッフも直接ご入居

者と関わる場

になりました。



【縁日を彩る食事】



◇ リブインさくら:松茸ご飯と秋の味覚 ◇  
リブインさくらでは、毎年10月に観光バスを貸し切って日帰り遠足に行っていました。今年は、日帰り旅行の延期を余儀なくされたため、代わりに行事食をご提供しました。



紅葉祭の写真からも分かるように、「食」で支えるご利用者の生活が伝わります。「彩り」・「香り」・「味」・「食(触)感」・「調理音」等、五感に訴えかける工夫がちりばめられています。日々の食生活もそうですが、厨房がご利用者のサービスを豊かにする。まさにチームケアですね。

編集後記: 小暮慎也 (特別養護老人ホームさくら/栄養課/管理栄養士)

皆さん、新型コロナウィルスにより生活に様々な自粛を強いられていると思いますが、その様な中でも楽しみや季節を感じる事が出来るのが「食」であり魅力ではないでしょうか?紅葉祭では多くの人が笑顔で楽しまれており改めて場の空気作りや行事食の大切さを実感するイベントになりました。